

学力向上は日々の授業の充実から

～ 主体的・対話的で深い学びの実現をめざして ～

◆ みやざきスタイルの社会の授業 ◆

「社会的な見方・考え方を働かせる」授業を

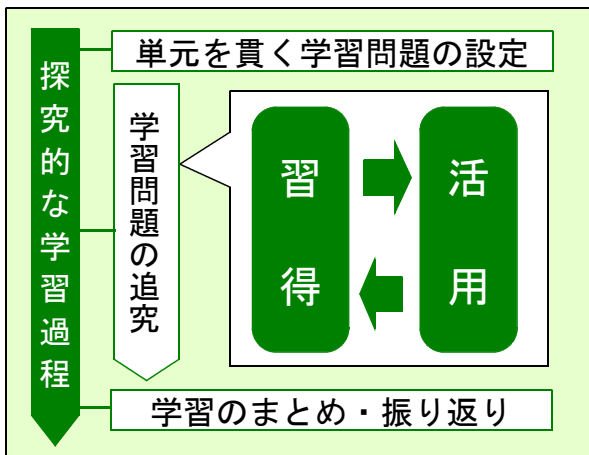
「社会的な見方・考え方」＝社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察したり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて構想したりする際の「視点や方法（考え方）」

ポイント
1

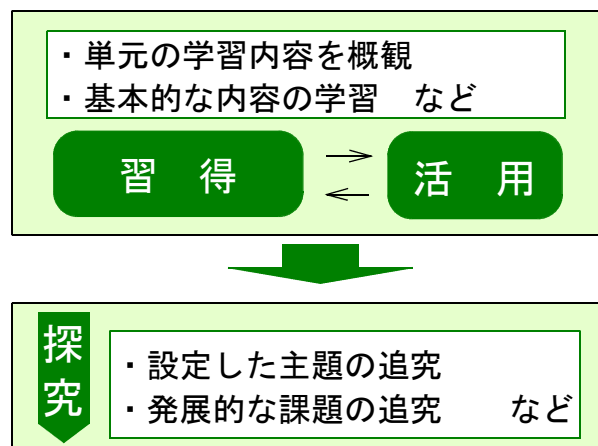
単元や内容のまとまりの中で、習得・活用・探究の過程を意識した指導計画を立てる。

〔 単元のイメージ（例） 〕

単元全体を探究的な学習過程とする場合



単元前半の学習を踏まえ、後半に探究を位置付ける場合



ポイント
2

問題解決的な学習過程により、子どもたちの主体的な学びを実現する。

〔 1 単位時間の授業展開イメージ（例） 〕

		授業で心がけたいこと
導 入	追究意欲 の喚起	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料等の提示により、学習内容への興味をもたせる。 ○ 子どもたちがもった疑問などから学習問題を設定する。
展 開	見通しを もたせる	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題を追究するための見通しをもたせる。 ・ 学習問題に対する予想、方向付け、調査内容の吟味 など
	適切な資料等 の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題を追究する。 ・ 資料で調べる、グループ活動、ICTの活用、専門家の活用など
	見方・考え方を 用いて課題を追 究したり、解決 したりする活動	<p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的事象を比較・分類したり総合したりする ・ 事象同士を因果関係などで関連付ける ・ 位置や空間的な広がり、時期や推移などに着目して捉える ・ 政治、法、経済などの視点に着目して捉える など
終 末	学習のまとめ 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習内容のまとめをする。 ○ 本時の学習を振り返らせる。

ポイント
3

学習内容の構造を捉えた上で、問いの質を意識しながら指導する。

〔 問いの種類・質、指導のポイント 〕

主な問いの種類	問いの質(どのような内容の獲得を目指す問いか)	指導のポイント
A 何か?いつか?どこか?	読み取りや説明を聞いて分かること	確実に習得させる
B どのように? (広がっているか、変化しているか等)	調べたり、読み取ったりして 分かること	適切な資料を準備する 資料は精選する
C なぜ?	考えなければ分からないこと	子どもたちに時間を与えて、 <u>しっかり考えさせる</u>

※ 問いの質は、基本的には「**A** < **B** < **C**」へと高まっていくので、**B**や**C**を意図的に問うことにより、子どもたちの社会的な見方や考え方が鍛えられていきます。

ポイント
4

学習活動の各場面に応じて、目的や意図を明確にもって指導する。

例えば、こんな手立てを…

■ 学習問題の設定にあたっては…

- 複数の情報(資料)を対比的に提示するなどして、子どもに疑問をもたせる。
- 教師が一方向的に提示するのではなく、子どもたちの疑問を生かしながら、学習問題を設定する。

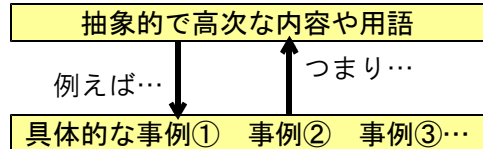
学習問題の設定例 (※ aとbとを対比的に提示する例)

事象 a ⇔ 事象 b

例) なぜ人口が増えているのに、ごみの量が減っているのか?
なぜ以前は人口が多かったのに、今は少ないのか?

■ 教師の説明においては…

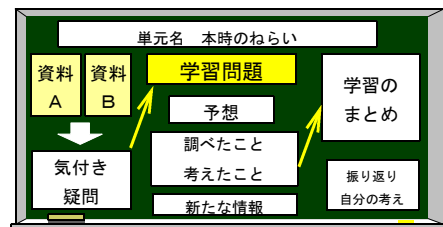
- 「つまり～」と「例えば～」を意図的に使うことで、思考の整理を促進する。
抽象的な内容や用語を理解させるには具体例を示し、具体例がたくさんある場合にはそれらを集約するような説明が効果的である。



■ 言語活動においては…

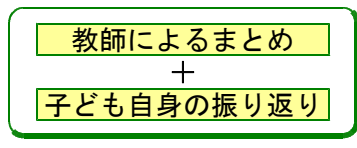
- 思考力や判断力、表現力等を鍛える上で、非常に重要な学習活動である。
- どのようなねらいで、どのような活動を行わせるのかを明確にした上で、「読み取り」、「解釈」、「説明」、「論述」などの手立てを取ることが大切である。

■ 板書の構造化を…



■ まとめと振り返りの場面では…

- 学習問題に対するまとめを、子どもたちの理解や定着度を確認しながら行うことが大切である。
- その上で、子ども自身の考えや感想もノートに書かせるなどして振り返らせ、評価に活用することも大切である。



ポイント
5

教師が「何を教えるか」ではなく、子どもたちが「何ができるようになるか」の視点から授業づくりを行う。